

2026年4月5日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

二次性骨折予防継続に向けた骨折予防外来における薬剤師の関わり

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 寺尾 百合子

3. 研究の概要

大腿骨近位部骨折は再骨折率が高く、二次性骨折予防の取り組みが重要となります。当院では骨粗鬆症リエゾンサービスチーム（OLST）の活動により骨粗鬆症治療導入率は向上しましたが、地域でのシームレスな治療継続は難しく、2024年9月に「骨折予防外来」を新たに開設し、回復期病院を退院後に同外来を受診いただき、かかりつけ医へ逆紹介する地域連携の仕組みを整えました。骨折予防外来では薬剤師が診察に同席し、治療薬の最適化に向けた処方提案および骨粗鬆症パンフレットを用いた患者指導を行っています。本研究では、骨折予防外来開設後の二次性骨折予防介入の成果と外来における薬剤師の関与について評価することを目的とし、回復期病院への転院前（入院）、骨折予防外来（外来）における骨粗鬆症治療薬の内訳と薬剤師による処方提案の状況、骨粗鬆症パンフレットの配布率について調査します。過去の処方歴やカルテ記録を用いた情報収集であり、対象患者に新たな侵襲が加わることはありません。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2024年9月～2026年1月に当院骨折予防外来を受診された方

② 使用する試料等

患者情報（性別、年齢等）、処方歴（骨粗鬆症治療薬）、骨密度（大腿骨・腰椎）、採血検査データ（Alb, Ca, TRACP-5b等）、医師記録、薬剤師記録、OLSTカンファレンスシート

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 寺尾 百合子

電話：0567-65-2511（代表）